

[記入例]

別記様式第1号の7(第33条の18関係)

工事整備対象設備等着工届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

久米島町消防本部消防長 殿

届出者

住所 〇〇町字〇〇 △△ 番地 電話 000-000

氏名 △△株式会社 〇〇〇〇

工事の場所		④ 久米島町字〇〇 〇〇番地				
工事を行う防火対象物の名称		⑤ 〇〇ビル				
工事整備対象設備等の種類		⑥ 自動火災報知設備				
工事の工事整備対象設備	住所	久米島町字〇〇 〇〇番地 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇				
	氏名 (法人の場合は名称及び代表者氏名)	〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△				
⑧ 消防設備士	住所	〇〇町〇〇番〇〇号 電話 〇〇〇-〇〇〇〇				
	氏名	久米 太郎				
	免状の種類及び指定区分	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		① 甲 乙	都道府県	〇〇年〇〇月〇〇日 第 0000 号	受講地	受講年月
工事の種類	① 新設 ④ 取替え		2 増設 5 改造	3 移設 6 その他		
着工予定日	⑩ 〇〇年〇〇月〇〇日		⑪ 完成予定日	〇〇年〇〇月〇〇日		
※ 受付欄			※ 経過欄			

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 工事の種類別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- ※印の欄は、記入しないこと。

## 【工事整備対象設備等着工届出書記入要領】

- ① 届出日を記入してください。
- ② 届出先の消防長名を記入してください。
- ③ 消防設備士の住所及び氏名を記入し、押印してください。
- ④ 工事を行う防火対象物の所在地(テナントの場合は、テナントの所在地)を記入してください。
- ⑤ 工事を行う防火対象物の名称  
工事を行う防火対象物の名称を記入してください。  
※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る階を記入するとともに、テナント名をカッコ書きで記入してください。  
**《記入例》      ○○ビル2階(△△テナント)**
- ⑥ 工事整備対象設備等の種類  
消防法施行令第7条に規定されている消防用設備等の種類又は消防法第17条第3項に規定されている特殊消防用設備等の種類を記入してください。
- ⑦ 工事整備対象設備等の工事施工者  
「住所」欄 工事整備対象設備等の工事施工者の住所を記入してください。  
「氏名」欄 工事整備対象設備等の工事施工者の氏名を記入してください。  
※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
- ⑧ 消防設備士  
「住所」欄 消防設備士の住所を記入してください。  
「氏名」欄 消防設備士の氏名を記入してください。  
「免状の種類及び指定区分」欄  
当該工事に係る消防設備士免状の種類等、交付状況及び講習受講状況を記入してください。
- ⑨ 工事の種別  
次の工事の種別のうち、該当するものを○で囲んでください。
  - (1) 新設 防火対象物(新築のものを含む。)に従前設けられていないものを新たに設けること。
  - (2) 増設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加すること。
  - (3) 移設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の全部又は一部の設置位置を変えること。
  - (4) 取替え  
防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を既設のものと同等の種類、機能・性能等を有するものに交換すること。
  - (5) 改造  
防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加若しくは交換し、又は取り外して構成、機能・性能等を変えること(「取替え」に該当するものを除く。)
  - (6) その他  
上記以外
- ⑩ 着工予定日 設置に係る工事に着手する予定の日を記入してください。
- ⑪ 完成予定日 設置に係る工事が完了する予定の日を記入してください。